

第6回弘前市合併検証委員会 会議概要

1. 日 時 平成24年1月18日(水) 午後1時30分～午後3時

2. 場 所 弘前市役所議会第1委員会室

3. 出席者 7名出席(3名欠席)

4. 議 事

(1)「報告書(案)」の構成 及び(2)検証委員会における意見等について

①未調整事務事業について

委員長：文章の構成は、市の説明があり、全体の意見があり、その理由として個別の意見があるという形で考えれば良いと思いますが、一部そうっていない項目もあるので整える必要がある。

また、表現等を項目毎に確認していくことも必要と思うが、宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：まずは、「通学費の助成」についてです。市の説明は、「今年度中に説明に伺う方針」に対し、委員会では、「国の基準があるので、これに合わせるのが望ましいが、複雑な問題なので対象者の理解を得ることが必要」としており、個別の意見を載せてあります。これで宜しいですか。もっと言うべきことなどはありませんか。

委 員：載せるのは、委員会全体の意見だけで良いと思いますが。

委員長：そうですね。個別の意見を載せると印象が散漫になりますね。全体の意見だけを載せると、何を言っているのかというのが浮き彫りになる。

「通学費助成」について、全体意見はこれで宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：続きまして、「民俗芸能保存会への助成」については、“再度、検討調整が必要なため未調整としている”ということですが。調整するには、難しい面があるけども、調整に向かっているということですね。

それに対して、是非、調整に向かってくださいという全体意見ですが宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：「体育施設の管理運営」についてです。ここでは、“未調整で調整を整えるのが難しい。”となっています。これに対し全体意見として有識者を入れながら検討すればどうかと言っています。

委 員：職員だけの考えだと横一線のなると思うので、利用者が減少しないように、有識者の考えを入れるべきと思う。

委 員：利用者が少ない施設もあれば、まかないきれないくらいの施設もあると

聞いている。体育関係者等の事情通も入れ、利用者の見通しを立てて調整することが必要と思うが。

委員長：新しい考え方で利用する仕組みも必要だと思う。ここには「十分な検討を要する」などの表現を加えたいが宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：次に、「市町村体育祭」については、“調整する必要がないと判断している”ことについて、“現状で良ければ調整の必要はない”としています。これで宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：次は、「除雪事業補助金」についてです。これには、全体意見がないのですが。

委員：これは、自分が報告書で提出した意見です。

委員長：これを全体意見として宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：では、次に「幹線農道除排雪」についてです。“財源と人員の調整が必要になることから調整が難しい”とのことに対して、“各地域の実情に合った体制で検討すべき”についてはどうですか。

委員：旧弘前、旧岩木、旧相馬を同時に行うための調整だということだが、アップロードとかの基幹農道など、各地域の実情が違うことから全市同時でなくても良いのではないか。同時となれば、機械も人員も必要になる。

委員長：同時期に行うという方針に無理があるということですね。

ここは、“各地域の実情に合わせ、適切に実施する体制を検討して頂きたい”というような表現になりますね。全体意見として宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：次に「第3セクター関連」についてですが、“地域関係者を交え、慎重に調整を図っていきたい”に対し、“学識経験者やコンサル等の意見を交えて統合を検討すべき”としています。

委員：統合してくださいではなく、統合等について検討してくださいという意味です。

委員長：統合の提言ではなく、検討することが大事だという意味合いですね。ここは、経営的視点から、しっかり検討すべきであるという結びが宜しいかと思います。

一 同：（同意。）

委員長：次に、「未調整事務事業全体」についてですが、個別意見が述べられていますが、まとめ（案）には、未調整事務事業についてどのように書いていますか。

事務局：“未調整事務事業については、早期に調整を行うべきとの意見があるものについて、速やかに対応するよう要望いたします。”と記載しています。

委員長：早期に対応して貰う事務事業は、通学費助成、民俗芸能保存会への助成、第3セクター関連が早期対応ということになります。宜しいですか。

一 同：はい。

委員長：「未調整事務事業全体」についての個別意見ですが、所感のようですし、「まとめ（案）」として、先ほどのように載っているので、ここは、項目毎に載せて、事業全体については「まとめ」に載せた方が良いと思う。

一 同：（同意。）

委員長：ほかに何かありませんか。

なければ、次の議会等で質問のあった項目に入ります。

②議会等で質問のあった項目について

委員：ここの意見は自分のですが、感想として当たり前のことを述べただけなので「報告書」に載せなくても宜しいです。

委員長：分かりました。事務局ではこの項目を削除しても宜しいですか。

事務局：はい。

委員長：ほかに何かありませんか。

なければ、次の合併戦略プロジェクトに入ります。

③新市建設計画「合併戦略プロジェクト」

委員：個人的感想は削除すれば良いと思います。

委員長：宜しいですか。

一 同：はい。

委員：3項目にわけた方が良いと思う。

委員長：そうですね。地域コミュニティと岩木庁舎、地域振興、重点施策の子供がのびのび育つ環境の整備を文章に巧く載せれば宜しいかと思う。

課題としては、コミュニティ活動と岩木庁舎のことが上げられる。

委員：岩木庁舎のことをコミュニティに含み、巧く載せれば良いと思う。

委員長：皆さん、どうですか。

一 同：（同意。）

委員長：それでは、その方向で整理をお願いします。

事務局：はい。

委員長：ほかに何かありませんか。

なければ、次の所感についてに入ります。

(3) 所感について

委員：これ等は個人的な感想とかですので、報告書に載せなくても良いと思いますが。

委員長：そうですね。削除してよろしいですか。

一 同：はい。

委員長：ほかに何かありませんか。

なければ、次のまとめに入ります。

(4) まとめ(案)について

委員長：これは、総合的意見となりますので、今日の委員会で整理した方向にまとめれば宜しいです。

皆さん、どうでしょうか。

一 同：(同意。)

委員長：ほかに何かありませんか。

なければ、市長への報告日時は、1月24日、午後1時半から2時までということで事務局から聞いていますので、事務局から今後の予定について説明してください。

(5) 今後の予定

事務局：はい。報告書は、今日の委員会の内容を再整理し、委員長と副委員長に確認してもらい、了解を頂ければ委員の皆様へ配布します。月曜日には配れるように努力します。

24日、火曜日に委員長と副委員長から市長に提出して頂くという段取りで考えていますが、いかがでしょうか。

一 同：宜しいです。

委員長：それでは、私と副委員長にこの後はお任せいただいで進めていくということで、宜しくお願いいたします。

これで、委員会を終了いたします。

事務局：合併検証委員会は、今回で終了となります。皆様、これまで、ありがとうございました。これからも宜しくお願いいたします。

一 同：ありがとうございました。